

平成20年度病院事業会計の決算見込み

平成21年8月4日
千葉県病院局
経営管理課
043(223)3959

平成20年度病院事業会計の決算見込みがまとまりました。
収益合計は、366億7,000万円、費用合計は、379億1,900万円で、
当期の純損失は、前年度より1億9,500万円改善し、▲12億4,900万円
となりました。これは過去10年で最も少ない額です。

【決算見込みの概要】

平成20年度の医業収益は、がんセンターの外来収益、こども病院と佐原病院の入院収益が特に増加して前年度を4億300万円上回りました。また、医業外収益の一般会計負担金交付金が、医師の処遇改善や後期研修医の増加等による給与費の増加等に伴って4億5,900万円増加し、**収益合計は、366億7,000万円**となりました。

一方、医業費用は、給与費が医師の処遇改善等で前年度を6億7,800万円上回るなど増加し、**費用合計は、379億1,900万円**となりました。

この結果、当期の純損失は、前年度より**1億9,500万円改善して▲12億4,900万円**となりましたが、これは過去10年で最も少ない額です。

【収支の前年度比較表】

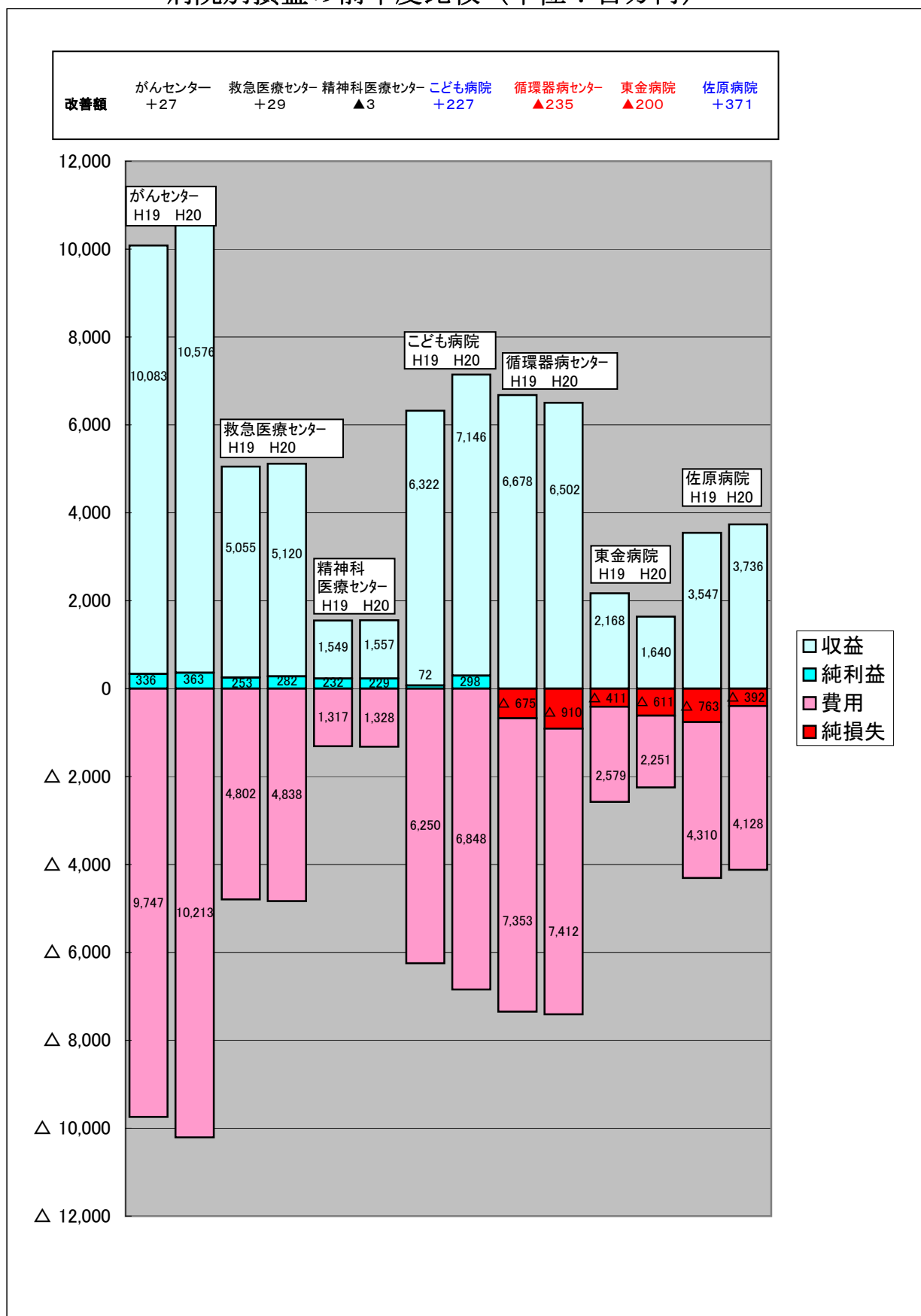
(単位：千円)

区 分	平成19年度	平成20年度	増 減 額	増減率 (%)
医 業 収 益	26,624,080	27,027,190	403,110	1.5
医 業 外 収 益	9,109,198	9,643,029	533,831	5.9
うち負担金交付金	8,821,992	9,281,341	459,349	5.2
収益計	35,733,278	36,670,219	936,941	2.6
医 業 費 用	35,362,104	36,104,735	742,631	2.1
うち給与費	18,256,105	18,934,134	678,029	3.7
医 業 外 費 用	1,815,300	1,814,221	△ 1,079	△ 0.1
費用計	37,177,404	37,918,956	741,552	2.0
純利益 (損失)	△ 1,444,126	△ 1,248,737	195,389	△ 13.5

純損失の推移(単位：百万円)



病院別損益の前年度比較（単位：百万円）



- 佐原病院は、入院患者が微増する中で、入院単価が約12%高くなるなど収益が増加し、前年度に比べ、3億7千2百万円収支が改善しました。
- こども病院は、診療報酬改定に伴い、入院単価が約16%高くなるなど収益が増加し、前年度に比べ、2億2千7百万円収支が改善しました。
- 一方、循環器病センターは内科医の減少、東金病院は整形外科医の減少により収益が減少し、それぞれ2億円以上収支が悪化しました。